

一般質問通告表

平成24年第5回沖縄県議会(定例会)

09月28日(金)

順位	時間	氏名(会派)	答弁を求める者
1	17分	高嶺 善伸(社民・護憲)	知事 関係部長等
質 問 要 旨			
<p>1 知事の政治姿勢について</p> <p>(1) 在沖米軍基地負担等の国と地方の役割の認識について</p> <p>ア 国連人種差別撤廃委員会から日本政府に対して「在沖米軍基地建設計画に対する懸念」への情報提供の要請があったが、政府は「普天間飛行場の危険性除去、負担軽減及び我が国の安全保障上の要請によるもので差別的な意図に基づくものではない」と名護市辺野古への移設の正当性を説明している。米軍基地の過重な負担状況は県民の犠牲を強いるものであり差別的な構図に近いと思うが、仲井眞知事の認識を伺う。</p> <p>イ 欠陥輸送機オスプレイ配備計画について、野田総理が「米国の沖縄に強行配備する事にどうしろこうしろといえることではない」と述べ、米国追従国家と言われても仕方ない。米軍基地関連で、今後、自治事務あるいは法定受託事務等で沖縄県知事の判断に委ねられるものがあるか。知事は県民を守る立場からどのように対応するか伺う。</p> <p>(2) 国境問題への対応について</p> <p>ア 尖閣問題が連日のように報道されているが、本県経済及び交流事業への影響を伺う。</p> <p>イ 日中漁業協定による北緯27度以北の暫定措置水域と尖閣諸島を中心とする北緯27度以南海域の漁業の現状と今後の操業の安全確保をどのように取り組むか伺う。</p> <p>ウ 沖縄県にも影響が考えられる日台漁業会談に対して知事の認識と対応を伺う。</p> <p>2 財政・交付金問題について</p> <p>(1) 国有提供施設等所在市町村助成交付金について</p> <p>ア 交付金支払いの現状と課題はどうか。</p> <p>イ 今後、政府に是正を求めるよう取り組むか。</p> <p>(2) 施設等所在市町村調整交付金について</p> <p>ア 交付金支払いの現状と課題はどうか。</p> <p>イ 今後の対応はどうか。</p> <p>3 環境行政について</p> <p>(1) 一括交付金を活用した川平湾保全のための各種調査事業が始まるが、費用対効果等を理由に調査だけで終わらすのではなく、堆積土砂撤去等の自然再生事業を実施できるような取り組みが必要ではないか。今後の対応を伺う。</p> <p>(2) 大量発生が懸念されているオニヒトデ対策の現状と今後の取り組みを伺う。</p> <p>4 農業行政について</p> <p>(1) 台風災害対策の一環として全国に比べて掛金が割高で加入率が低迷している本県の農業共済制度を見直し、災害に備えた持続的な経営を支援できる沖縄型農業共済制度の具体的な施策の内容と効果の見通しについて伺う。</p> <p>(2) 農業振興と担い手の確保いわゆる新規就農支援事業について、年間300人の確保を目標とする計画がスタートした。人・農地プランに関連して国・県・市町村が連携した具体的な支援内容と成果の見通しについて伺う。</p> <p>5 雇用対策について</p> <p>(1) 若者の雇用対策について</p> <p>文部科学省の学校基本調査によると、県内の大卒者3927人の就職率は48%で全国の</p>			

63.9%より低く、就職者のうち非正規雇用は385人で20.4%を占め、全国平均6.2%を大きく上回っている。アルバイトや進学も就職せず、安定的な雇用についていない人は1705人で大卒者の43.4%占め、全国の22.9%と比べて沖縄ははるかに多い。本県の若者の雇用環境は、仕事がなく極めて不安定な現状にあることが報道された。

ア 雇用を創出し、有効求人倍率を高める施策を伺う。

イ 就職率や離職率を改善する施策を伺う。

6 離島振興について

(1) 那覇と宮古島・石垣島を結ぶ旅客航路は有村産業の倒産によって旅客船が廃止されて4年が経過した。先島旅客航路再開への取り組みについて伺う。

(2) JTAは来年1月から石垣・与那国間に就航しているジェット機廃止を計画しているが、観光振興や特産品輸送に支障が出ることから地元は反対している。継続についての県の見解と取り組みを伺う。

7 教育行政について

(1) 「へき地学校給食用物資供給事業」が予算の都合で平成24年度をもって廃止される。ぜひ継続してほしいとの要望が強いが、県の対応はどうか。

(2) 教育の機会均等という観点から離島からの児童生徒の遠征・派遣費について支援すべきではないか対応を伺う。

8 我が会派の代表質問との関連について

一般質問通告表

平成24年第5回沖縄県議会(定例会)

09月28日(金)

順位	時間	氏名(会派)	答弁を求める者
2	17分	崎山 嗣幸(社民・護憲)	知事 関係部長等
質 問 要 旨			
<p>1 米軍基地問題について</p> <p>(1) 日米両政府は、構造的欠陥機MV22オスプレイの安全宣言を行い強行配備しようとしている。知事は、日米両政府の強権的な姿勢にどう対抗していく考えか伺う。</p> <p>(2) 知事公約の普天間基地の閉鎖・返還への道筋を示すべきではないか、考えを伺う。</p> <p>(3) 日米両政府は、東村高江周辺に6つの米軍ヘリパットの建設を強行しようとしている。この地は、普天間基地所属の海兵隊とヘリ部隊の演習訓練場であり、MV22オスプレイの離発着は明白である。知事は、このことを認識し、反対の意思を示すべきではないか。</p> <p>2 戦後処理事業について</p> <p>(1) 所有者不明土地について 沖縄戦で土地関係の公図、公簿が焼失して所有者の不明な土地が県内24市町村、約2663筆8億500平方メートルも存在する。この問題解決をどう図るか伺う。</p> <p>(2) 地籍調査について公図などの焼失で不明となっている土地面積、境界を明確にする地籍調査は、人口密集地の那覇市などで取り残されており、その進捗状況と今後の対応策を伺う。</p> <p>(3) 学校の「借用校地」について 米軍占領政策に起因して無秩序な状態で都市が形成され、児童生徒の教育施設が所有者不明や地主の了解なしに学校が建設された経緯がある。特に那覇市における借用校地の実態と進捗への説明及び問題解決はどうか伺う。</p> <p>(4) つぶれ地(未買収道路用地)について 那覇市における県道、市道のつぶれ地の現状と進捗への解決状況を伺う。</p> <p>3 県立高等学校編成整備計画について</p> <p>(1) 教育庁は、南部工業高校と沖縄水産高校の統合について「南部の少子化」「水産高校の敷地の広さ」効果は「工業と水産が教育課程上類似している」「総合選択制で幅広い専門性を学べる」等を理由としている。これは「より深い専門性と即戦力」を軽視しており、全く理由にならず根拠に乏しい。統合ありきであり、海洋県沖縄の水産業界・海運業界への人材育成を喪失させる計画である。特に、海洋技術科は、専攻科まで5年一貫教育で、志願者数1.73倍、県内2番で、海技士資格取得、就職率(100%)の高さは全国トップレベルにある。教育庁の計画は、こうした実績を衰退の方向に向かわせようとしている。教育庁の統合計画は水産教育をこれまで以上の成果を挙げる根拠を示すべきであり、見解を伺う。</p> <p>4 雇用対策について 県は、財団法人雇用開発推進機構を解散し、県求職者総合支援センターを来年4月に設立を目指している。この事業と事業概要の説明及び問題点と課題を伺う。</p> <p>5 障害者虐待防止法の施行に向けて、県の対応策を伺う。</p> <p>6 我が会派の代表質問との関連について</p>			

一般質問通告表

平成24年第5回沖縄県議会(定例会)

09月28日(金)

順位	時間	氏名(会派)	答弁を求める者
3	17分	新垣 清涼(県民ネット)	知事 関係部長等
質 問 要 旨			
<p>1 普天間基地問題について</p> <p>(1) 普天間基地に配備予定のオスプレイのことしに入ってから2件の事故調査報告書はどうなっているか伺う。</p> <p>(2) 安全性について県は納得したのか、どのように検証したか伺う。</p> <p>(3) オスプレイの運用計画は示されたのか。それに対する県の見解と方針について伺う。</p> <p>(4) 市のど真ん中にある世界一危険な普天間基地に危険なオスプレイが配備されると市民、県民の命の保証はない。普天間基地の即時閉鎖と返還を求めるべきであると考え。万一のことが発生したときは誰が責任をとるのか。とれるのか伺う。</p> <p>2 環境行政について</p> <p>(1) 米軍による県内での枯れ葉剤の使用について 1980年代に米軍普天間飛行場に枯れ葉剤が保管されていたという記事がある。調査すべきと考える。県の対応を伺う。</p> <p>(2) 県民への枯れ葉剤の影響と思われる健康被害について調査されたか伺う。</p> <p>(3) 宮古島市における産業廃棄物処理について伺う。</p> <p>3 教育・文化行政について</p> <p>(1) 義務教育期間での沖縄文化の教育と習得状況について伺う。</p> <p>(2) 高等学校での沖縄文化の教育と習得状況について伺う。</p> <p>(3) しまくとぅばの普及について伺う。</p> <p>4 我が会派の代表質問との関連について</p>			

一般質問通告表

平成24年第5回沖縄県議会(定例会)

09月28日(金)

順位	時間	氏名(会派)	答弁を求める者
4	17分	狩俣 信子(社民・護憲)	知事 関係部長等
質 問 要 旨			
<p>1 知事の政治姿勢について</p> <p>(1) 人材育成について</p> <p>ア 沖縄県の次代を担う子供・若者の人材育成についての知事の所見を伺う。</p> <p>イ 先日実施された全国学力検査で沖縄県は最下位である。教育庁も確かな学力の確立のためいろいろと苦慮しているようだが、この問題に対する知事の所見を伺う。</p> <p>ウ 少人数学級(1クラス30人以下)は知事の公約であった。4年間で実現すると思っていたが、いまだ小学校1・2年生のみである。いつまでに達成するのか伺う。</p> <p>(2) 米軍基地問題について</p> <p>ア オスプレイ配備が強行されようとしているが、今後の知事の対応を伺う。</p> <p>イ 8月に起こった婦女強制わいせつ事件で沖縄防衛局と在沖米総領事の対応を伺う。</p> <p>(3) 識名トンネル工事について</p> <p>ア 9月21日、県警は、県庁や南部土木事務所などへの強制捜査に踏み切った。県職員のショックは大きいものがあると思う。被疑者3人を特定したとの新聞記事(琉球新報)に県民からも不安の声があった。知事の所見を伺う。</p> <p>2 青少年の健全育成について</p> <p>(1) 「朝キャバ」について</p> <p>ア 「朝キャバ」の実態と対応について伺う。</p> <p>イ これまで補導・指導された未成年者はどれくらいか。</p> <p>(2) 学校における「いじめ」について</p> <p>ア 小・中・高における「いじめ」の実態とその対応について伺う。</p> <p>イ 「いじめ」ホットラインは設置されているのか。</p> <p>(3) 未成年者の飲酒・深夜徘徊・不良交友について</p> <p>ア 沖縄は飲酒運転ワースト1の県である。未成年者の飲酒・深夜徘徊・不良交友の実態と対応を伺う。</p> <p>(4) 中学生の学校内での逮捕について</p> <p>9月18日、宜野湾署によって男子中学校生が逮捕された。詳細を伺う。</p> <p>3 「ている」の指定管理について</p> <p>(1) 今回の指定管理を「おきなわ女性財団」と「かりゆしエンターテイメント」に予定しているようだが、その中の「図書情報」に関する部分は図書の貸し出しだけでなく、情報発信・調査事業・施策研究などが含まれており、その性質上財団に委託するべきと思うが、見解を伺う。</p> <p>(2) これまで実施されてきた「翼事業」は地域の女性リーダー養成に寄与してきた。年間300万円ほどで(半分の補助)で実施可能とのことだが、見解を伺う。</p> <p>(3) 可動式ホールの見直しについて県の対応を伺う。</p> <p>4 教育について</p> <p>(1) 社会科教育について</p> <p>ア 沖縄県教育振興基本計画によると、国際社会・情報社会に対応するため多様な人材を</p>			

育成し、異文化の理解や自国の文化を尊重することが大切という。他国の文化を理解し尊敬するためにも、まずは自国の歴史・文化を知らなければならない。沖縄歴史教育研究会による「沖縄歴史に関する高校生の知識・意識調査」によると、沖縄県の歴史の実態に対する認識がいまいちのこと。小・中・高における歴史教育の実態について伺う。

イ 総合学習や必修として取り組めないか伺う。

ウ 他県における歴史教育はどうなっているか伺う。

(2) 小学校入学時の「小1プロブレム」と学力向上について

ア 市町村の公立幼稚園の比率はどのくらいか。

イ 沖縄県全体として「小1プロブレム」を解消することで学力向上に寄与すると思う。現場の実態をどう分析しているか。

(3) 奨学金返済問題について

ア 奨学金を受けている実態について伺う。

イ 年収が少ない中で、返済したくてもできない人がいると思う。県独自に奨学金返済に係る窓口相談コーナーを設置すべきと思うが、見解を伺う。

5 米軍人の「思いやり予算」についての認識について

(1) 「思いやり予算」について知らない米軍人がほとんどだという。だから基地従業員に「嫌がらせ」的発言や高圧的な対応が出てくるのではないか。「思いやり予算」について周知させる必要があると思うがどうか。

(2) 基地内の建物建設や光熱費のほとんどを「思いやり予算」で賄っていることについても認識させるべきだと思うがどうか。

(3) 基地従業員の給与も日本国が支払っていることをほとんど知らないという。米国の予算で支払っていると勘違いしているから、人権感覚もなく横柄ではないのか。周知させるべきだと思うがどうか。

(4) ほとんどの米軍人は基地は米国が購入したと勘違いしているのではないか。沖縄に入るときにこれらのことについてきちっと隊員教育すべきだ。米軍に申し入れすべきだと思うがどうか。

(5) 「思いやり予算」がどんな使われ方をしているかチェックが必要だと思うが、県としても国に申し入れたらどうか。

6 公契約条例の制定について

(1) 県として公契約条例の制定についての見解と、これからの取り組みについて伺う。

7 我が会派の代表質問との関連について

一般質問通告表

平成24年第5回沖縄県議会(定例会)

09月28日(金)

順位	時間	氏名(会派)	答弁を求める者
5	17分	仲宗根 悟(社民・護憲)	知事 関係部長等
質 問 要 旨			
<p>1 知事の政治姿勢に関して</p> <p>(1) このところの基地の使用のあり方、演習のあり方、兵士の事件事故の発生など、県民の「普天間基地の県内移設反対」「オスプレイ配備反対」の運動の盛り上がりとは裏腹に、外来機は常駐化し訓練は激しさを増し爆音やトラブルによる緊急着陸、提供施設外での模擬弾の投下、米兵の凶悪犯罪など県民の生活は脅かされ続けている。それでも傍観姿勢の日本政府に対して、断固たる姿勢を示すべきである。県の見解を伺う。</p> <p>(2) 政府は沖縄の民意を無視し「オスプレイの運用の安全性は十分確認された」と「安全宣言」を発表し、地元合意が得られなくても運用を開始する姿勢を示した。配備を強行することは、国民・県民を愚弄するものである。県の見解を伺う。</p> <p>(3) 21世紀ビジョン実施計画は、施策ごとの課題、成果指標と政策評価が盛り込まれ、実施に当たっては事業ごとのプロジェクトで取り組みがなされていることは評価できるが、市町村も同様に政策評価の共有ということを考えればより連携が求められてくると思うがどうか伺う。</p> <p>2 観光振興に関して</p> <p>(1) 尖閣諸島の国有化をめぐる反日デモの影響での中国からの観光客のキャンセルが相次いでいるとしているがどのような状況か。</p> <p>(2) ビジットおきなわ計画での誘客戦略の見直しもあり得ると思うがその対策について伺う。</p> <p>(3) 観光客受け入れ人材の育成の取り組み状況はどのようになされているか。また、外国観光客に対応する従事者の語学は重要です。その研修支援はどのようなものか伺う。</p> <p>3 農林水産業の振興に関して</p> <p>(1) 今夏たび重なる台風の襲来による農林水産業に与える影響はどのようになっているか。その被害に対する支援策についてはどうか伺う。</p> <p>(2) 国においては「我が国の食と農林漁業再生のための基本方針・行動計画」がまとめられ、農林漁業の再生のための7つの戦略を推進していくとしているがその内容について伺いたい。</p> <p>(3) その中でも目玉施策と位置づけているのが「人・農地プラン」を推進するとしているがどのようなものか。</p> <p>4 地域産業の振興に関して</p> <p>(1) 製造業の一層の発展を図るための取り組みについて伺う。</p> <p>(2) 地域中小企業の育成支援の取り組みがどのように行われているか、その施策の展開について伺う。</p> <p>(3) 県内大型店が、物流コストの見直しで県内卸業者からの仕入れが中止されているとされている。取引中止による影響はどうか、県としての支援策はどのようにされているか伺う。</p> <p>(4) 伝統工芸産業の現状と課題、販売促進・販路拡大の支援策はどのようなものか伺う。</p> <p>(5) 尖閣問題での県内の物産関連・物販出荷にどのような影響があるか。</p> <p>5 我が会派の代表質問との関連について</p>			

一般質問通告表

平成24年第5回沖縄県議会(定例会)

09月28日(金)

順位	時間	氏名(会派)	答弁を求める者
6	17分	赤嶺 昇(県民ネット)	知事 関係部長等
質問要旨			
<p>1 知事の政治姿勢について</p> <ul style="list-style-type: none">(1) 電線地中化についての取り組み状況を伺う。(2) 県内観光地を中心に県全域をスーパーWi-Fi整備してはどうか。(3) 県内企業優先発注、県産品優先活用への取り組み状況を伺う。(4) EVの地産地消化についての見解を伺う。(5) ひとり親世帯の就業状況及び知事の支援策を伺う。(6) 県立八重山病院の老朽化について知事の見解を伺う。 <p>2 福祉行政について</p> <ul style="list-style-type: none">(1) 保育士の処遇について伺う。(2) 認可外保育施設への支援策を伺う。(3) 本県における子供の貧困状況を伺う。 <p>3 教育行政について</p> <ul style="list-style-type: none">(1) 八重山地区教科書問題の状況を伺う。(2) 県内の教育施設への冷房設備の整備状況を伺う。 <p>4 土木建築行政について</p> <ul style="list-style-type: none">(1) 米軍発注工事(ボンド)への対応について伺う。 <p>5 我が会派の代表質問との関連について</p>			

一般質問通告表

平成24年第5回沖縄県議会(定例会)

09月28日(金)

順位	時間	氏名(会派)	答弁を求める者
7	17分	玉城 ノブ子(共産党)	知事 関係部長等
質 問 要 旨			
<p>1 農水産業の振興について</p> <p>(1) 沖縄経済の振興は、亜熱帯気候等の豊かな自然と資源を生かした安心・安全な農水産物の拠点産地として振興を図っていくことが重要です。「21世紀ビジョン」での位置づけ、具体的な施策展開について伺います。</p> <p>(2) 国が推進している6次産業化に基づく総合化事業計画の全国、沖縄県での認定件数と事業内容、今後の計画について伺います。</p> <p>(3) 沖縄の農水産物を生かした新たな加工商品の開発、販路開拓に取り組む農水産業生産法人等への県の支援と今後の計画について伺います。</p> <p>2 住宅行政について</p> <p>(1) 県営団地への入居申請数、入居数、待機者数について伺います。</p> <p>(2) 県営団地の建てかえについて 県営団地の耐震化、老朽化の現状はどうなっていますか、建てかえ計画について伺います。昭和56年以前の県営団地は何年までに建てかえを完了しますか、早急な対策について伺います。</p> <p>(3) 住宅リフォームの実施について伺います。</p> <p>3 学校教育施設の耐震化と太陽光発電の導入について</p> <p>(1) 県立高校、特別支援学校、幼稚園、小中学校の耐震化率と全国との比較について</p> <p>(2) 耐震化率を100%にするための具体的な計画について伺います。</p> <p>(3) 県内小中学校への太陽光発電の導入状況、計画的に普及促進を図ることについて伺います。</p> <p>4 基地問題について</p> <p>(1) オスプレイ配備について 政府はオスプレイの「運用の安全性は確認された」と岩国基地での試験飛行を行い、沖縄県の普天間基地での10月運用を強行しようとしています。県民の生命、安全を危険にさらし、アメリカ言いなりに世界一危険な普天間基地に世界一危険な欠陥機オスプレイの配備は許されません。県民大会には、宮古・八重山も含めて10万3000人が参加し、県民の配備反対の意思を明確に示しました。知事は「万が一事故でも起きたら全基地閉鎖、撤去もあり得る」と答えました。その決意で、県民とともに日米両政府にオスプレイ配備撤回を求めていくべきです。知事の所見を伺います。</p> <p>(2) 米軍犯罪について</p> <p>ア 復帰から今日までの米軍犯罪の件数、その中における米海兵隊の割合。</p> <p>イ 米兵による強制わいせつ事件について 那覇市内の住宅街で女性に対する米兵の強制わいせつ事件が発生した。「女性の人権を踏みにじる行為」であり、絶対に容認できません。容疑者の厳重処罰と被害者への謝罪、完全補償について伺います。</p> <p>ウ 基地がある限り米軍犯罪をなくすことはできません、県民の生命と人権を守るため米海兵隊の全面撤退を要求すべきです。</p> <p>(3) 渡名喜村の北西約400メートルの海底で米軍の模擬爆弾の破片が発見されています。現場は漁民の良好な漁場であり、一歩間違えば大惨事になりかねない事態である。直ちに真相究明し、米軍に厳重抗議すべきではありませんか。</p>			

5 学校給食について

(1) 学校給食無償化について

学校給食法は「学校給食が児童及び生徒の心身の健全な発達に資するもの」とし学校給食は教育の一環であるとの法的な根拠が規定されています。学校給食の無償化を実施する市町村もふえています。現状について伺います。県が学校給食の無償化を実施することについて伺います。

(2) 学校給食での地元農産物の利用率と今後の取り組みについて

6 国民健康保険制度について

(1) 国保税の1人当たり、1世帯当たりの保険税額

国保税の滞納世帯数、短期保険者証交付数、資格証明書発行件数。

(2) 国保税引き下げのために、市町村の一般会計から国保特別会計に繰り入れをしている市町村数、繰り入れ総額は幾らですか。

(3) 各市町村への県独自の助成を実施し、国保税を引き下げること。

(4) 国の負担率をもとに戻すよう要求すること。

(5) 18歳以下の全ての子供たちに国保手帳は交付されていますか。その現状と対策について伺います。

7 男女共同参画について

(1) 男女共同参画条例、参画計画の市町村の策定を促進することについて伺います。

(2) DV相談支援センターへの相談件数、県警が認知したDV相談件数、裁判所が加害者に命ずる保護命令についての被害者からの申し立て件数についてそれぞれ3年間の推移について伺います。

(3) 市町村のDV防止基本計画の策定状況と策定促進について

市町村のDV相談者の配置とDV相談支援センターの設置を促進することについて伺います。

(4) 高校、小中学校での男女混合名簿の実施状況について伺います。全国の実施状況はどうなっていますか。今後の実施促進について伺います。

8 母子支援センターの設置状況と各市に母子支援センターを建設することについて伺います。

9 台風被害対策について

(1) 台風16号による農水産物への被害状況と対策、今後の取り組みについて伺います。

(2) 台風16号で甚大な被害を受けた。国頭村の安田漁港、安波船だまり、慶佐次漁港などが漁船や漁港施設の破壊で漁民は漁に出ることもできず、深刻な打撃を受けています。緊急かつ抜本的対策を講ずることについて伺います。

(3) 南城市仲伊保港の護岸決壊の緊急対策と抜本的対策を図ることについて伺います。

10 我が党の代表質問との関連について

一般質問通告表

平成24年第5回沖縄県議会(定例会)

09月28日(金)

順位	時間	氏名(会派)	答弁を求める者
8	17分	比嘉 京子(社大党)	知事 関係部長等
質問要旨			
<p>1 さきの米軍基地関係特別委員会で県は、東村高江に建設中のヘリパッドはオスプレイも運用される着陸帯であることを認めた。オスプレイ配備を認めない中でオスプレイが運用される建設を容認することは矛盾である。即刻建設を中止するべきではないか。</p> <p>2 人材育成について</p> <p>(1) 幼児教育について</p> <p>ア 幼児教育の重要性について法的根拠を問う。</p> <p>イ 幼児教育の教育的効果・経済的効果について認識を問う。</p> <p>ウ 幼児教育・保育(就学前教育)への投資効果について認識を問う。</p> <p>エ 幼稚園の準義務教育化に向けての取り組み状況を問う。</p> <p>オ 幼稚園教諭の正規雇用率の推移とクラス担任の正規雇用率を問う。</p> <p>カ 幼稚園教育の30人以下学級への取り組みを問う。</p> <p>(2) 保育行政について</p> <p>ア 保育の「質」について認識を問う。</p> <p>イ 厚労省による保育所運営費算定の基準となる本県の「保育単価」は幾らか。また、その根拠を問う。</p> <p>ウ 保育士の処遇を改善するための具体策を問う。</p> <p>(3) 義務教育について</p> <p>ア 睡眠と朝食が学力に及ぼす影響について認識と実態を問う。</p> <p>イ 小1・2の30人以下学級及び小3の35人以下学級の実施率を問う。</p> <p>ウ 30人以下学級、35人以下学級の完全実施の見通しはどうか。他府県では自主財源を投入し実施しているが検討しているか。また、財源の必要額は幾らか。</p> <p>エ 教員の多忙化調査を実施したと思うが、その結果と改善状況を問う。</p> <p>オ 文科省によると、本県の教員の非正規教員の割合は全国平均より10%以上高くワーストである。認識と改善計画を問う。</p> <p>(4) 県立高等学校について</p> <p>ア 生徒や保護者にとって学寮の意義を問う。</p> <p>イ 老朽化した学寮が多く存在するが、改築計画は怎么样了。</p> <p>ウ 学寮建設における面積等の基準は怎么样了。</p> <p>エ 学寮の給食管理運営に関する現状と今後の方向性を問う。</p> <p>オ 高校編成整備計画は、何を根拠に計画が進められているのか。</p> <p>カ 本県の大学進学率はどうか、全国的との比較、実態に対する認識を問う。</p> <p>3 県立病院について</p> <p>(1) 県立八重山病院の改築について</p> <p>ア 進捗状況を問う。</p> <p>イ 災害時への対応はどのように考慮しているか。</p>			